

太枠に記入をお願いします。また、必要に応じて矢印のとおり記入をお願いします。

企業・大学・学生マッチング in HIMEJI 2022 出展 申込書			
送付先		FAX : (079)222-6005 E-mail : kougyou@himeji-cci.or.jp	
企業情報	★企業名		
	★所在地		
	★TEL		
	★FAX		
	★E-mail(掲載用)		
	E-mail(連絡用)		
	★WEBサイトURL		
	★事業内容(150文字以内で記入してください。)		
申込者 (ご担当者)	所属部署		
	役職		
	氏名		
	TEL		
マッチング 出展希望	ブース種別	1 A 2 B 3 AB両方	←○印をお願いします。 ブースA…企業情報、製品、技術に関する展示 ブースB…ものづくりPRブース(体験・実演型)
	小間数	ブースA	ブースB
	出展内容・実施体制等についてご記入ください。(150文字以内で記入してください。)		
今回ご参加 される動機	1 産・大学連携 2 産・学生連携 3 産・産連携 4 その他	←○印をお願いします。	
		その他(自由記載)(100文字以内で記入してください。)	
	「4 その他」の場合		

★印の項目は当日パンフレットに掲載いたします。【お申込みいただきありがとうございます。】

E-mailでお申し込みの場合は、次のサイトからダウンロードできます。

<https://www.city.himeji.lg.jp/sangyo/0000020771.html>



産学連携を目指す企業の皆様へ 出展者募集!

企業・大学・学生マッチング in HIMEJI 2022

地域の企業と企業、企業と大学との連携を深め、新製品や新技術の研究開発に結びつけるため、企業と大学それぞれが製品・技術等に関する展示を行う「企業・大学・学生マッチング in HIMEJI 2022」を開催します。

開催 2022年 11月18日(金)
 マッチング 11:30~16:30
 オープンラボ 13:00~16:30

会場 兵庫県立大学
 姫路工学キャンパス体育館

**出展
無料**

開催概要(予定)

■出展料	無料 (展示に係る経費は出展者負担) ブースA (企業情報、製品・技術等に関する展示) 1小間:展示パネル(幅900×高さ2100)2枚 ※間仕切りなし。サイズは目安です。 長机(幅1800×奥行450)1台、パイプ椅子1脚 社名板、コンセントなど ブースB (ものづくり力PRブース ※体験・実演型ブース) 1小間:展示パネル(幅900×高さ2100)4枚 ※間仕切りあり。サイズは目安です。 長机(幅1800×奥行450)2台、パイプ椅子1脚 社名板、コンセントなど
■来場見込	約600名【2019年実績 700名】
■出展規模	ブースA (企業情報、製品・技術等に関する展示) 56小間(企業32、大学16、その他産学連携事例等8) ※1団体につき2小間まで使用可能。 (ただし、出展団体数によって小間数を調整させていただく場合があります。) ブースB (ものづくり力PRブース ※体験・実演型ブース) 3小間(最大6小間 出展団体数によって小間数を調整させていただく場合があります。)
■実施内容	・企業や大学、企業と企業とのマッチングをはじめ、来場者や学生に向けてものづくりに関する技術・開発力をPRするための製品やパネルの展示 ・大学の研究シーズのパネル(又はポスター)展示 ・ものづくり力のPRコーナー 出展企業による体験型実演等のコーナーを設け、ものづくり力のPRを行います。 ・産学連携成果発表コーナー 兵庫県立大学等のこれまでの産学連携の成果発表のためのパネル展示特設コーナーを設置します。 ・支援機関相談コーナー 産学連携・研究推進機構、NIRO等の産学連携やものづくり支援に関する相談コーナーを設置します。
■出展業種	機械器具、鉄鋼金属、電子部品、環境関連、印刷関連、情報通信、化学関連 建設関連、生活・サービス関連、医療・薬品関連、食品関連 など幅広く募集

※新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、事業を実施します。

※感染状況等により、内容を変更または中止する場合があります。

主催：姫路地域産学官連携事業実行委員会

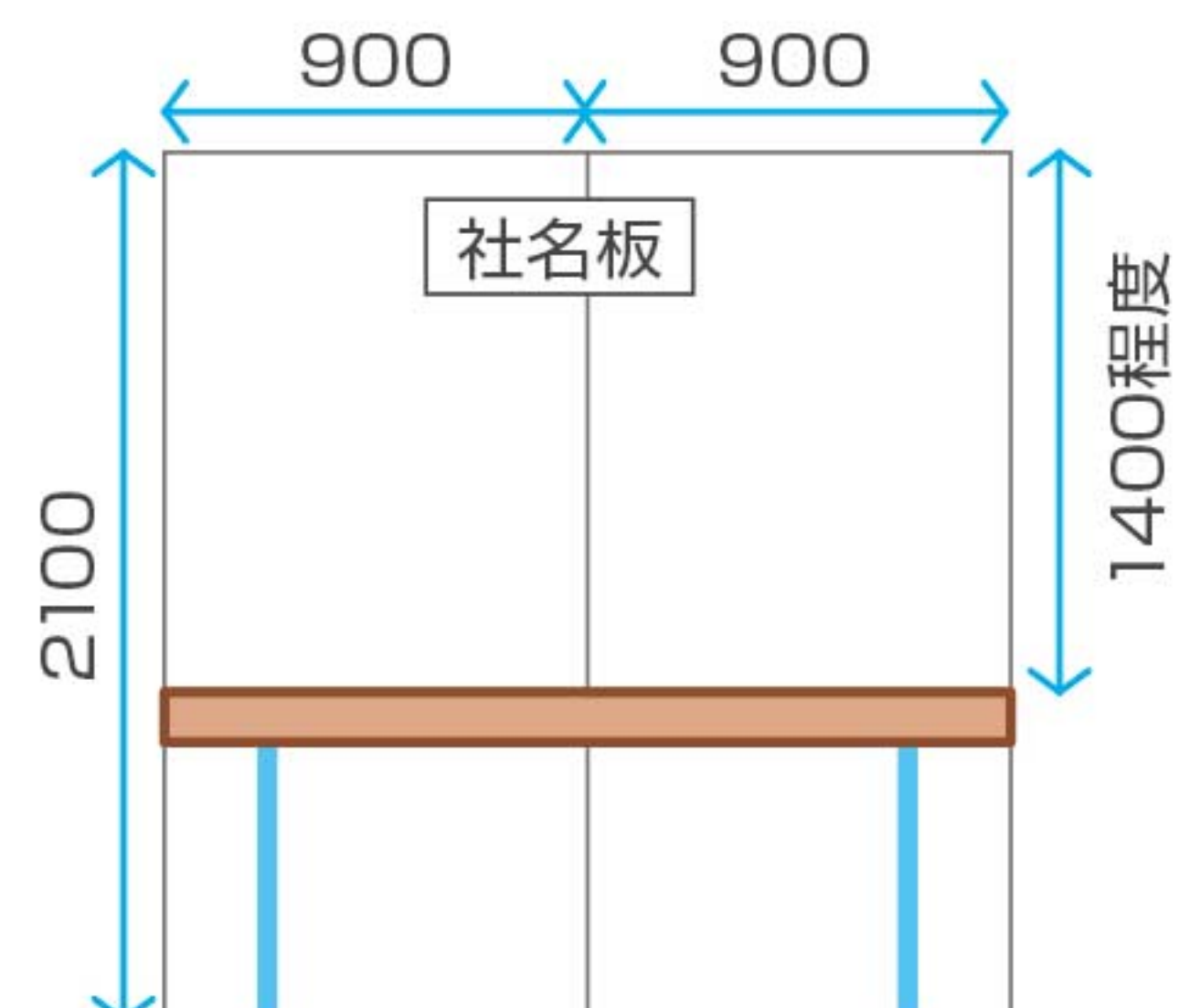
(兵庫県立大学産学連携・研究推進機構、姫路商工会議所、兵庫県中播磨県民センター、姫路市)

■事務局 兵庫県立大学産学連携・研究推進機構 TEL:(079)283-4560
 ■申込先 姫路商工会議所中小企業相談所 TEL:(079)223-6555 FAX:(079)222-6005
 E-mail:kougyou@himeji-cci.or.jp

◆小間サイズと基本設備

ブースA(企業情報、製品・技術等に関する展示)

1小間:展示パネル(幅900×高さ2100)2枚 ※間仕切りなし。サイズは目安です。
長机(幅1800×奥行450)1台、パイプ椅子1脚 社名板、コンセントなど



設備	数量	備考
壁面パネル	2枚	900×2100
長机	1台	1800×450
パイプ椅子	1脚	
社名板	1枚	900×200
S字フック	2つ	
コンセント	2ケ口	200W程度

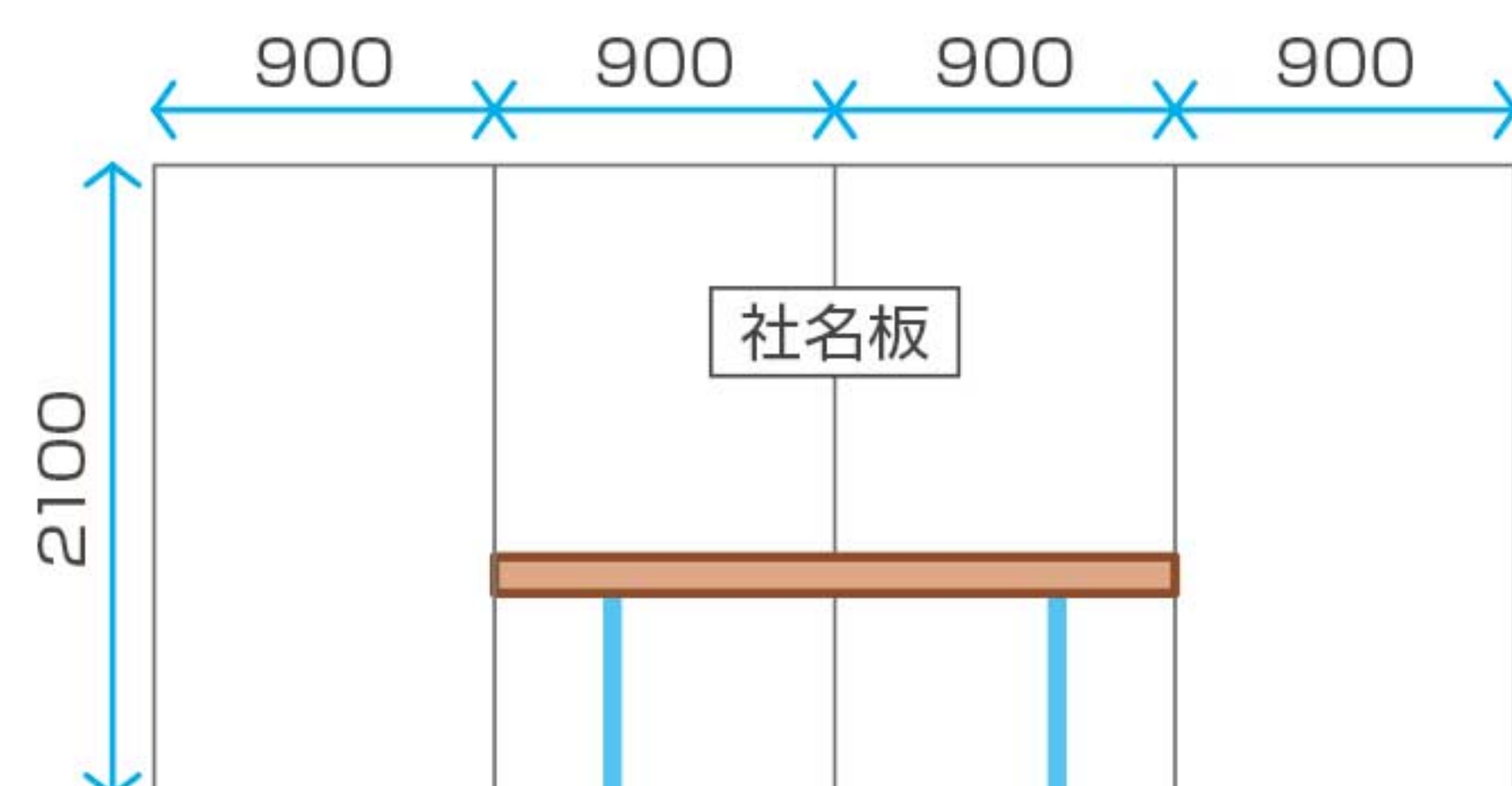
(単位:mm)

ブースB(ものづくり力PRブース ※体験・実演型ブース)

ブースBについては、来場者が体験、または出展者による実演をしていただくことが出展の条件となります。体験、実演が可能で、ものづくり力をPRできる場合は、ブースBにもお申し込みください。(ブースA、ブースB双方への出展も可能です。)

注意!!! 体験・実演等に用いる機器等の重量制限:100kgまで

1小間:展示パネル(幅900×高さ2100)4枚 ※間仕切りあり。サイズは目安です。
長机(幅1800×奥行450)2台、パイプ椅子1脚 社名板、コンセントなど



設備	数量	備考
壁面パネル	4枚	900×2100
長机	2台	1800×450
パイプ椅子	1脚	
社名板	1枚	900×200
S字フック	2つ	
コンセント	2ケ口	200W程度

(単位:mm)

◆申込方法

裏面の申込書に必要事項を記入して、表紙記載の申込先までFAXまたはE-mailでお申込みください。

申込締切 2022年9月20日(火) ※予定の小間数に達した時点で締め切ります。

◆注意事項

- ・出展申込書を主催者で確認し、担当者への連絡を通じ、出展を受付けます。(申込多数の場合や、趣旨にそぐわないと判断した場合は、お断りすることがあります。)
- ・出展及び小間の配置については、出展分野・申込小間数・申込順位・内容・レイアウトなどを勘案して、主催者が決定いたします。
- ・小間を主催者の承認なしに譲渡又は貸与することはできません。
- ・展示における禁止事項:①小間や指定された場所以外でのPR活動 ②主催者や他の出展者の迷惑になる行為 ③物販 ④火器の使用など
- ・出展者が会場の施設・設備及び人身などに損害を与えた場合、その補償は出展者の責任となります。
- ・出展者と来場者との取引に関する全ての責任は一切負いません。出展者の自己責任においてお願いいたします。

企業・大学・学生マッチング in HIMEJI 2022

★参加企業と企業の情報交換、産々連携のための交流の場の提供

★兵庫県立大学の産学連携のための様々な情報提供

●研究者マップ

兵庫県立大学の6学部、5研究所に勤める全教員が取り組む研究テーマをビジネス編とテクノロジー編に分け、それぞれを以下の分類でまとめた研究者マップをご紹介します。

■ テクノロジー編

(ものづくり) 基盤技術、鉄・非鉄材料、ニューマテリアル、加工・計測、新機能素子、シミュレーション活用、(情報通信) IoT・ネットワーク、AI・情報システム、(ナノテクノロジー) 微細加工・物性評価、ナノデバイス、放射光利用、(エネルギー) 自然エネルギー、省エネ・電池、低負荷環境材料、原子力安全制御、(バイオサイエンス) 生物物理、動物細胞制御、脳神経・行動・発生と再生、生物物質化学、(フロンティア) 地球・宇宙、数理科学、(環境) 生態系保全、環境保全、(ライフサイエンス) 医療診断、食と健康、ヒューマンケア、ヘルスケア、(社会基盤) 社会基盤、地域再生

■ ビジネス編

理論経済・計量経済、経済史・経済思想史、金融・財政、国際経済・開発経済、公共経済・産業組織・社会政策・労働経済、地域経済・環境経済、法学、国際文化・コミュニケーション、教育・心理・思想史・社会、環境・バイオ、情報科学、スポーツ健康科学、ヘルスケアマネジメント、数学・統計学、中小企業・地域イノベーション、マーケティング・商業・流通、戦略・組織・グローバル、資源管理(人的資源・財務・生産)、経営科学、財務会計、管理会計、公会計・非営利組織会計ttt

出典:兵庫県立大学

http://www.u-hyogo.ac.jp/research/pdf/researchers_map2021.pdf

兵庫県立大学の教員が取り組む最先端の研究シーズを要約した冊子「産学連携研究シーズ集」、研究者データベースの検索サイトもございますので合わせてご覧ください。

★オープンラボ

●『金属新素材研究センター』を見学するオープンラボを同時開催します!!

新素材の研究・開発を行う拠点として設立された、兵庫県立大学姫路工学キャンパス内の『金属新素材研究センター』を開放します。次世代の技術として期待される金属3Dプリンターを直接見学できるチャンスです。当日は担当者との質疑応答も可能です。この機会にぜひご参加ください。



(金属新素材研究センター外観)